

# 事業概要シート

施策 0101 出会いと結婚の支援

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計  
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。  
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	結婚応援事業	現状維持	予算額	5,372 千円
			《	5,360 》千円
事業期間	平成30年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等			県支出金	2,686 千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	2,686 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

婚活サポートセンターにおいて、結婚を望む独身男女に婚活相談を行うほか、お見合いシステムや縁結び隊の活動、婚活イベントの開催等により、出会いの場を提供し結婚をサポートする。

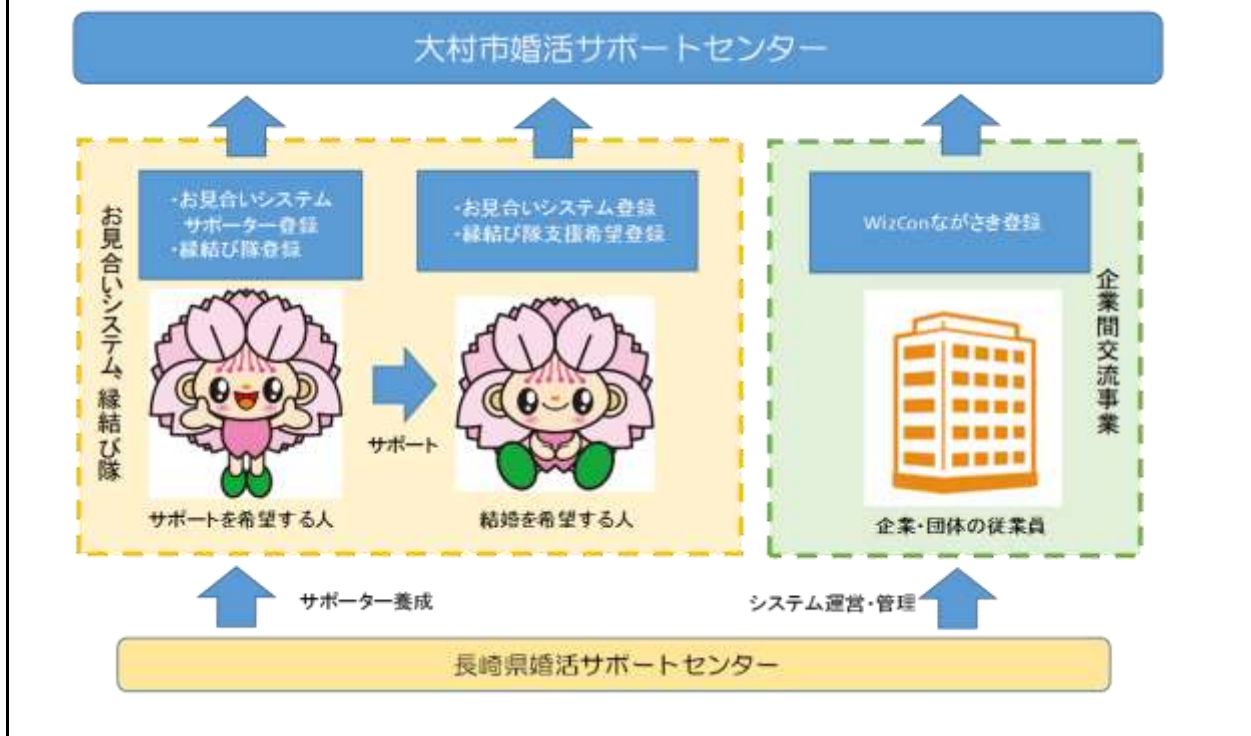
### <事業概要>

- 1 県婚活サポートセンターが実施する相談員研修を受講した専任の職員を配置し、結婚に関する相談に対応する。
- 2 お見合いシステムに登録した会員同士によるデータマッチング及び縁結び隊による会員同士の引き合わせる。
- 4 県が実施するサポーター養成講座の誘致に努めるとともに、出張養成講座を開催する。
- 5 市が主催する婚活イベント「OMUKON」を、民間の事業者に委託し実施する(全8回開催予定)。
- 6 県が令和元年度から新たに実施する企業間交流事業について、県と連携し企業の登録を推進し、企業同士の出会いの場の提供を図る。

### ※サポーター

- ・お見合いシステムサポーター:お見合いシステム登録者のお引き合わせから成婚までをサポートする方。
- ・縁結び隊サポーター:縁結び隊登録者のお引き合わせから成婚までをサポートする方。

## 大村市婚活サポートセンターの取り組みの全体像



## 【背景】

本市は、県内で唯一人口が増加している市であるが、大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた合計特殊出生率1.90を目指す取組の一つとして、大村市婚活サポートセンターにおいて、お見合いシステム及び縁結び隊の活動を中心に、独身男女の出会いから結婚までの支援を行っている。

縁結び隊の登録者数は増加傾向にあるものの、お見合いシステム登録者数は減少しており、成婚者数も伸び悩んでいる状況である。また、登録者の引き合わせ等をサポートするサポーターは、年配の方が多く人数も十分ではない状況である。

担当課	こども未来部こども政策課	課長	赤瀬 雅昭
担当者	松尾 賢一	問合せ先	0957-54-9100

## 事業概要シート

### 【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	お見合いシステム・縁結び隊の引き合わせ数	計画値 件	98	120	120	120	120
②	婚活イベント回数	計画値 回	6	8	8	8	8

### 【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	お見合いシステム・縁結び隊のカップリング数	計画値 件	24	30	30	30	30
②	婚活イベント参加者数	計画値 人	127	290	140	140	140

### 【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	0	5,248	5,360	5,372	5,372	5,372	26,724
国庫支出金							0
県支出金		2,595	2,680	2,686	2,686	2,686	13,333
地方債							0
その他		2,595	2,680				5,275
一般財源		58		2,686	2,686	2,686	8,116
人件費		4,904	4,904	4,904	4,904	4,904	24,521
職員(人)		0.42人	0.42人	0.42人	0.42人	0.42人	2.10人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)		1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	5.00人
フルコスト	0	10,152	10,264	10,276	10,276	10,276	51,245

妥当性 (市の関与)	少子高齢化が進む中、結婚を希望する若い独身男女を支援することにより、減少している子どもの出生率増を図る取組であり、市が関与することは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	本事業は、人口10万人を目指す取組の一つとして、若い世代の結婚に対する意識を醸成し、結婚までの過程を後押しする事業であり、施策への貢献度は高い。
効率性 (コスト)	本事業は、センターの運営及び婚活イベントのノウハウを持った事業者へ委託することにより、効率的、効果的に運用ができ、必要最小限の経費である。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり